



2023年10月31日

各位

会社名 クリエイトメディック株式会社
(コード：5187、東証スタンダード)
代表者名 代表取締役社長 谷口 英彦
問合せ先
役職・氏名 取締役執行役員 管理本部長
今澤 修
(TEL 045-943-2611 (代表))

繰延税金資産の取崩し及び2023年12月期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年12月期第3四半期累計期間において、繰延税金資産の取崩しを行いましたので下記のとおりお知らせいたします。また、直近の業績動向等も精査した結果、2023年2月13日の「2022年12月期 決算短信」で公表した通期の連結業績予想を、下記のとおり修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の取崩しについて

当期の業績及び今後の業績動向を勘案し、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産を累計378,388千円取崩すこととし、法人税等調整額（損失）を計上いたしました。

2. 2023年12月期通期の業績予想

(2023年1月1日～2023年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	12,537	885	902	591	64.95
今回発表予想 (B)	12,556	695	770	39	4.28
増減額 (B-A)	19	△190	△132	△552	—
増減率 (%)	0.2	△21.5	△14.6	△93.4	—
(ご参考)前期実績 (2022年12月期)	12,326	741	834	482	53.00

○修正の理由

売上高につきまして、国内販売は一部製品に欠品が発生した影響で低調な実績でございましたが、新型コロナウイルス感染症の緩和による医療需要回復のため、輸出販売及びOEM販売が好調に推移しており、前回発表予想を上回る見込みです。

一方、円安により輸入仕入コストが増加していることや海外関連会社における販管費が想定より増加しているため、営業利益及び経常利益は前回発表予想を下回る見込みでございます。

また、経常利益の低下に加え、繰延税金資産の取崩しを加味した結果、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、前回発表予想を大幅に下回る見込みとなりました。

3. 今後の施策について

当社は新製品の上市や国内外における重点製品への販売強化により売上増加を図るとともに、輸入仕入コスト増加や原材料価格の上昇に対応するため値上げを実施してまいりました。

今後は収益構造の見直しや原価低減の施策により利益の改善を図ります。また、2024年度に本社を移転し、その維持・管理コストを削減するとともに、営業部門、マーケティング部門ならびに管理部門の一部を研究開発センター（川崎市川崎区殿町）に移転し、開発部門、薬事部門とのコミュニケーションの活性化を図ってまいります。

4. 配当予想について

期末配当予想につきましては、2023年2月13日に公開いたしました1株当たり20円から変更はございません（年間配当 1株当たり37円）。

(注) 本資料に記載されております業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性がございます。

以 上